

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。	
				取付キット類			注意事項		
				他社部品手配	型番	主な付属品			希望小売価格(税込)
H28/11~R2/9	M900S系 M910S系	9インチ窓口付車 (オーディオレス) 注1,2	9型		KLS-Y902DⓀ	注4	11,000円	注5	純正カメラ接続アダプター(注16) (パノラマモニター対応) ●KK-D502BAⓀ 16,500円
			8型		KLS-Y812DⓀ	注6	22,000円	注5	純正バックカメラ接続アダプター(注17) ●KK-D301BAⓀ 7,700円
			W2D		KK-Y202DKⓀ	注7	16,500円	注5,8,9	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注17) ●RD-D101BC 4,950円 ●RD-D201BC 4,950円
			2D	必要 注10	KK-Y45D IIⓀ	注11	3,300円	注12,13 14	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注18) ●KK-D302BC 3,300円
		インテグレート CD・AM/FM ラジオ付車 注3						ステアリング連動バックガイド線表示アダプター(注19) ●KK-D101GAⓀ 27,500円	
								フリップダウンモニター取付キット ●KK-Y109FDLⓀ 17,600円 ●KK-Y109FDMⓀ 17,600円	
								未調査	

- (注1) 全車標準はオーディオレス(9インチ窓口で純正ブラケットなし)です。
- (注2) パノラマモニター付車(パノラマモニター&純正ナビ装着用アップグレードバック付車を含む)での純正ナビ交換は除きます。パノラマモニター付車では、純正ナビを交換すると純正ナビに表示されていたパノラマモニターの映像が表示されなくなり、道路運送車両の保安基準に適合しないおそれがあるため、純正ナビ付車での交換取付は推奨できません(純正ナビ非装着時にはTFTカラーマルチインフォメーションディスプレイにパノラマモニターの映像を表示させることが必要となります。詳細は車両購入店にお問い合わせください)。但し、別売の純正カメラ接続アダプター KK-D502BAⓀを使用する場合は、純正ナビ付車での交換取付が可能になります。
- (注3) メーカーオプションのインテグレートCD・AM/FMラジオ(9インチ仕様)付車は未調査で、取付可否は不明です。
- (注4) KLS-Y902DⓀは9V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。ブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、ステアリングリモコンケーブル(20P)等が同梱されています。
- (注5) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注6) KLS-Y812DⓀは8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(ブラック/メタリック調)、専用ブラケット、サブブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、ステアリングリモコンケーブル(20P)、ネジ類等が同梱されています。
- (注7) KK-Y202DKⓀはワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)を取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(ピアノブラック)、専用ブラケット、サブブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、ステアリングリモコンケーブル(20P)、ネジ類等が同梱されています。
- (注8) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)を取付ける場合、一部の配線類が重複します。
- (注9) ディーラーオプションのワイド2Dナビ/オーディオ付車の場合は「スペーサー」を使用しているため、RD-Y101DK(希望小売価格5,500円、税込)で取付けが可能です。なお、電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912/RW912等)の場合、取付キット KK-Y45D IIⓀ(希望小売価格3,300円、税込)でも取付けが可能です(その場合は取付キットに同梱のパネルは使用しません。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要で、RD-Y101DKを使用する場合には配線加工は不要です)。また、ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y101DKは不要です。
- (注10) ワイド2D窓口仕様にするためのスペーサーと純正ブラケットがセットになっているため、純正部品「ナビ・オーディオ取付キット」の購入が必要です。なお、ディーラーオプションのワイド2Dナビ/オーディオ付車の場合は「ナビ・オーディオ取付キット」を使用しているため購入は不要です。
- (注11) KK-Y45D IIⓀには窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)等が同梱されています。
- (注12) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、KK-Y40D IIⓀ(希望小売価格2,750円、税込)で取付けできます。
- (注13) 取付キットに同梱のパネル(L、R)をステレオ本体に取付ける際は、上段側の取付穴が純正ブラケットに当たるため、上段側はクラック部より切り取り、下段側の1点止めで取付けます。
- (注14) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キット KY-10PⓀ(希望小売価格1,650円、税込)を使用して取付けることも可能です。
- (注15) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y201STⓀ(希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SCⓀ(希望小売価格2,200円、税込)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ912/RZ912等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。また、KK-D301BAⓀやRD-D101BC/D201BC、KK-D502BAⓀ、KK-D302BCⓀ、KK-D101GAⓀを利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注16) メーカーオプションのパノラマモニター付車、またはパノラマモニター&純正ナビ装着用アップグレードバック付車の場合、そのままではパノラマモニターの映像を本体のモニターに表示することはできません(車両のTFTカラーマルチインフォメーションディスプレイに表示されます)。別売の純正カメラ接続アダプター KK-D502BAⓀでは、パノラマモニターの映像をRCA端子で出力することが可能となります。なお、ステアリングリモコンケーブルが同梱されているため、注15の KJ-Y101SCⓀは不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201STⓀとの同時使用はできません。
- (注17) メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック付車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプター KK-D301BAⓀではRCA端子で、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル RD-D201BCでは8Pコネクタ(AVIC-CQ912/RQ912等に接続できる端子形状)で、RD-D101BCでは5Pコネクタ(2016~2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状)で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。なお、これらを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注15の KJ-Y101SCⓀは不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201STⓀとの同時使用はできません。
- (注18) ディーラーオプションのステアリング連動バックガイド線表示キット装着車(H28/12以降降車に設定)では、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル KK-D302BCⓀ(注16)で使用、RCA端子でバックカメラの映像を出力することが可能となります(この場合、注16のKK-D301BAⓀの購入は不要となります)。なお、KK-D302BCⓀを使用する際は、ステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注15の KJ-Y101SCⓀは不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201STⓀとの同時使用はできません。
- (注19) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車の純正バックカメラに電源を供給し、ステアリング操作と連動したバックガイド線を加えた映像をRCA端子で出力します。なお、車両側20Pコネクタに、同梱のアダプターケーブルの赤/茶と茶配線の位置に配線が来ていない場合には、車両側5Pコネクタ(車速他5Pとは別)への配線加工が必要です(車両側5Pコネクタを配線側からロック部を上にして、1番左に茶、左から2番目に赤/茶線を接続します)。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

[取付キット類の主な付属品の記号]

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

[オプションの記号]

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRIS								カスタムフィット							注記 B	ボックス タイプ					ユニットタイプ					サテライト												
			TS-Z900PRIS	TS-V173S	TS-C1730SⅡ C1730Ⅱ F1740SⅡ F1740Ⅱ	TS-C1630SⅡ C1630Ⅱ F1640SⅡ F1640Ⅱ	TS-F1040SⅡ F1040Ⅱ						TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F					TS-STH100	TS-STX510 STX510-B																		
5ドア	Fドア		×	×	×	◎①	×																																		
	インナー バッフル	②	×	×	×	回																																			
	インナー バッフル	③	㊦④	㊦④	回④	⑤																																			
	後席側面	⑥	×	×	×	◎①⑦																																			
	インナー バッフル	②⑥	×	×	×	回																																			
	インナー バッフル	③⑥	㊦⑧	㊦⑧	回⑧	⑤																																			
注記	<p>① 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。 ② インナーバッフルUD-K619 (希望小売価格9,900円、税込、2個1組) の使用が可。車両側にタッピンググロメットが装着されている場合は、タッピンググロメットを外して取付けます。 ③ インナーバッフルUD-K616 (希望小売価格11,000円、税込、2個1組) / UD-K526 (希望小売価格3,850円、税込、2個1組) 使用で可。車両側にタッピンググロメットが装着されている場合は、タッピンググロメットを外して取付けます。 ④ トリムのグリル部裏側の円形リブに当たるため、円形リブの切取加工 (約13~14mm) が必要です。 ⑤ 16cmカスタムフィットスピーカーも取付可能ですが、UD-K616・K526使用時はトリム側の円形リブの切取加工 (フロントドアは約10~11mm、後席側面は約11~12mm) が必要なため、インナーバッフルは切取加工が不要なUD-K619の使用をお奨めします。 ⑥ スピーカーの取付けにはリアサイドトリムの取外しが必要で、作業は複雑で多少時間を要します。 ⑦ 純正リアスピーカーなし車の場合は、車両側にタッピンググロメットが装着されていないと思われるため取付不可 (スピーカーの取付けには別売のインナーバッフルを使用します)。 ⑧ トリムのグリル部裏側の円形リブに当たるため、円形リブの切取加工 (約14~15mm) が必要です。 ⑨ クォーターウインドー上部のやや前方寄りに、裏側にあるリブを避けて取付けます。また、スピーカー本体の後部がルーフトリムに当たらない範囲でなるべく上寄りに取付けます。 ⑩ メーカーオプションのSRSカーテンシールドエアバッグ付車は除きます。 ⑪ リアピラー部トリムの最後方位置は、トリムの裏側にリブがあり、切取加工が向きのため取付不可。 ⑫ クォーターウインドー上部に取付け自体は可能ですが、ヘッドクリアランスがとれないため取付不可。</p>																																								

〔PRIS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	◎	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	㊦	取付可 (別売の「コーススピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「コーススピーカー取付キット」使用)	㊦	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可 (別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	×	取付不可
△	取付可 (別売の「スペーサー」使用)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。